

【様式1】

概要書

<p>研究名</p>	<p>機械加工技能検定1級取得者の技能向上に関する研究 (人材育成能力の開発)</p>
<p>民間機関等 (相手方)の名称</p>	<p>晃大商事株式会社</p>
<p>研究の概要</p>	<p>平成30年度の共同研究として、依頼企業を中心に3社の企業から現場の管理監督ができる人材の育成をお願いされました。その内容としては、九州職業能力開発大学校の職員が依頼企業の従業員を育成し、その後育成した従業員が指導者の立場として後進の指導ができる人材を養成する持続可能な仕組み作りを考えて欲しいということでした。そこで、現場管理に直結するようなテーマとして7項目の現場管理能力、「工程管理」「作業管理」「品質管理」「原価管理」「安全衛生管理」「作業指導」「設備管理」を課題とし企業の要求に応えました。具体的には、企業側の従業員の方と九州職業能力開発大学校の職員で勉強会を立ち上げ、① 7項目現場管理能力(機械加工技能検定特級で求められる能力)の分析 ② 教材作成及び指導方法の検討及び作成 ③ 企業側担当者による教材作成 ④ 企業側担当者による模擬講義の実施といった実践を通して現場の管理監督者を養成する為の調査・研究を行いました。その成果として、「国家試験技能検定特級を題材とした現場管理に関する教材の開発」ができるとともに、「共同研究依頼企業の従業員2名が技能検定特級に合格」しました。</p> <p>令和元年度は、「開発した教材を実際の能力開発セミナー(社員教育)用に落とし込む作業」と「企業から参加している従業員が彼らの後輩に教えるという人材育成能力の強化」を目的にしました。</p> <p>また、2019年度後期の技能検定「特級機械加工技能士」を受検された1名の方が見事に合格され、開発した教材の完成度が高いことを示すことができました。開発した教材については2020年度教材コンクールに応募する予定です。</p>